

普及だより

第162号

発行

八重山農林水産振興センター
農業改良普及課沖縄県石垣市真栄里438-1
TEL 0980-82-3497 Fax 82-4142

与那国駐在

TEL 080-8579-7516

【八重山農業改良普及課の紹介および令和6年度の活動方針】

八重山農林水産振興センター農業改良普及課では、八重山管内3市町における農業の現状・課題を踏まえ、当課の持つ「コーディネート機能」および「スペシャリスト機能」を生かし、直接農業者に接して、地域特産物の育成、農業技術の普及、農業経営の改善などの農業振興を図るため、「普及企画班」、「農業技術班」および「与那国駐在」の体制で普及事業に取り組んでいます。

令和6年度における当課の活動方針は、「沖縄県協同農業普及事業の実施に関する方針(令和3年2月)」や「新・沖縄21世紀農林水産振興計画」の八重山圏域振興方向に示された多くの課題解決に向け、以下の4つを柱として取り組んでまいります。

- ①担い手の育成・確保と経営力の強化
- ②おきなわブランドの産地育成と生産体制への支援
- ③環境に配慮した持続可能な農業生産
- ④魅力と活力ある農村の振興

特に、農業の担い手となる人材の育成・支援を最重要課題とし、高度な技術支援による拠点産地の育成や農村活性化について、生産農家の皆様、関係機関・団体と連携し、緊急かつ重要な課題に組んでまいりますので、普及事業へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

(八重山農林水産振興センター農業改良普及課 課長 鈴木直人)

八重山農林水産振興センター 農業改良普及課体制 (令和6年度)

課長 鈴木 直人

●普及企画班

- 地域調整 (班長)儀武 香代子
- 担い手(新規就農) 平松 紀士
- 担い手(青年) 宮城 茉莉
- 担い手(農業士) 舞木 紀玲
- 農業経営 山口 綾子
- 農産物活用・GAP 恩田 結

●与那国町駐在 金城 幸作

●農業技術班

- 作物・鳥獣害・スマート農業 (班長)田部井 大介
- 工芸作物 大前 加陽子
- 野菜 我那覇 啓
- 果樹 新城 悠斗
- 花き・水稻 伊禮 凧沙
- 畜産 西平 守司

※赤字：異動者 青字：課内異動

令和5/6年期沖縄県さとうきび競作会、3名が受賞



写真：八重山毎日新聞社提供

【農家の部 沖縄県3位 春植】

沖縄県知事賞

盛山 泰克氏（前列右から2番目）

【多量生産の部（農家の部）県2位】

上原 政文氏（前列左から2番目）

【特別優良事例の部】

沖縄県糖業振興協会理事長賞

池原 吉剋氏（前列右から1番目）

盛山氏（石垣市）はセルトレイで育苗した一芽苗を利用した補植やかん水等、栽培の工夫をされています。今回出品されたのは、Ni27の春植えで甘蔗糖重量1,838kg/10a、甘蔗重量9,051kg/10a、甘蔗糖度13.8度であり、**【沖縄県3位】沖縄県知事賞**を受賞しました。

上原氏（石垣市）はトラクタやハーベスタ等、多くの農業機械を保有し、植付けから収穫まで機械化一貫体系を確立しています。株出し栽培においては適期施肥を実施しつつ、土砂流出防止のため中耕を少なくし、作業の軽減も図っています。今期の収穫面積は約10haで581,430kg、平均甘蔗糖度15.1度の成績を収め**多量生産の部（農家の部）で県2位**に輝きました。

池原氏（石垣市）はさとうきび栽培に取り組んで50年余、現在もさとうきび500aを栽培しています。農業機械を導入してからは、約30年間、近隣農家の作業受託にも取り組み、さとうきび生産の機械化・省力化を推進しました。また圃場周辺に葉ガウ梱包を置くなど赤土流出防止対策を積極的に行っており、環境保全の取り組みにおいても地域の模範となっています。この他長年に渡り地域農業振興に大きく貢献したことが認められ、**【特別優良事例の部】沖縄県糖業振興協会理事長賞**を受賞しました。

（担当：大前）

さとうきび農家の皆様へ～かん水をしましょう～

春植や株出のさとうきびは、気温が高くなる6月に最高伸長期をむかえ、それから9月にかけて分げつ茎数や根が増加するため、水を多く必要とします。

今年の八重山地方6～8月の3ヶ月予報では、気温は高く、降水量は平年並みまたは多い、と予想されていますが、例年、梅雨が明ける6月から7月にかけては降水量が一気に少なくなる傾向があります。

雨のない状態が約1週間続くと、見た目では葉のロール現象等の干ばつ被害が確認されなくても、茎の伸びは衰えています。そのため、**梅雨明けから気温の高い9月頃まで、**

約1週間に1回かん水を行うことで、単収UP↑

を目指しましょう。

（担当：大前）



図2. かん水による増収効果
(株出し、H28県農研センター)

土壌検診週間のお知らせ

7月1日～7月12日に恒例の土壌検診を行います。右記を参考に各自でサンプルを採取し、受付機関(JA、各製糖工場、普及課)へお持ちください。この時、受付機関にて受付票に必要事項のご記入をお願いします。なお、土壌検診週間は今年度で終了となります。

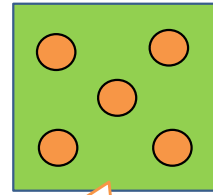
サンプル提出〆切:6月21日(金)

品目ごとの分析項目▽

品目	pH	EC	CEC	リン酸	塩基			ケイ酸	鉄	腐植
					石灰	苦土	カリ			
さとうきび	○	○		○						○
牧草	○	○		○	○	○	○			○
水稻	○	○		○	○	○	○	○	○	○
かんしょ	○	○		○	○	○	○			○
花き	○	○		○	○	○	○			○
露地野菜	○	○		○	○	○	○			○
施設野菜	○	○		○	○	○	○			○
パイン	○	○	(○)		(○)	(○)	(○)			○
アップル※	○	○								○
施設果樹	○	○		○	○	○	○			○

※GAP認証にかかる農家のみ()も測定。

表土を2～3cm除き
深さ20～30cm厚み
2cm程度の土を採取



1ほ場あたり
3～5カ所採取
して混合する



石や植物を取り除いて
乾燥させ、かなづちや瓶
で砕き、ざるやふるいで
振るう(ふるいは受付
機関にもあります)



(担当:西平)

新規就農者のみなさまへ

「八重山地区農でグッジョブ推進会議(事務局:農業改良普及課)」では、新規就農者への支援として毎年、新規就農講座を開催しています。本年度も7月から受講生を募集し、8月から講座を開催します。現在、講座内容を調整中です。興味のある方は農業改良普及課(担当:平松)までお問い合わせ下さい。

(参考)昨年度(令和5年度)新規就農講座カリキュラム

昨年度(令和5年度)の講座の様子

回	内容	講師
1	開講式・オリエンテーション 新規就農者向け支援策の紹介 農業に役立つ防災気象情報 農業委員会の役割	農業改良普及課 石垣島地方気象台 石垣市農業委員会
2	農業経営の基礎知識 農業共済事業について 「GAP」について	農業改良普及課 農業共済組合八重山支所 農業改良普及課
3	農業機械の適正利用	八重山農業機械士協議会、農業改良普及課
4	沖縄の土壌の特徴と土づくり 病虫害の総合的防除	農業改良普及課 病虫害防除技術センター八重山駐在
5	現地研修(青年農業者) 座談会(講座の振り返り等) 閉講式	八重山農業士会 石垣島ファーマーズクラブ

(担当:平松)



新役員紹介

【八重山農業士会】

会 長 伊盛 米俊 (石垣市)
副会長 花谷 友子 (石垣市)
副会長 杉本 繁文 (与那国町)
書記会計 平井 伯享 (西表島)

【八重山地区農業機械士協議会】

会 長 富銘 幸洋 (石垣市)
副会長 高嶺 英康 (石垣市)

【八重山地区農業青年クラブ】

会 長 宮喜 一 (黒島)
副会長 東内原 航太 (石垣島)
書記会計 未定 (与那国)

【石垣島ファーマーズクラブ】

会 長 東内原 航太
副会長 美里 春樹
書記会計 米盛 英彦

【黒島農業青年クラブ】

会 長 宮喜 一
副会長 鈴木 悌子
会 計 知念 誠也

【西表島農業青年クラブ】

会 長 大浜 一将
副会長 野原 友広
書記会計 平井 伯享

【与那国町農業青年クラブ】

会 長 藏盛 泰裕
副会長 杉本 茂之
" 本田 哲也
書 記 上間 睦太
会 計 前中 佳澄



令和6年度 八重山地区農業青年クラブ定期総会



令和6年度 八重山農業士会定期総会

普及課異動者あいさつ

～4月から新しいメンバーが加わりました！～



畜産研究センターから異動してきました。楽しく、明るく頑張ります。



振興センター内の異動です。施設・露地野菜を担当する我那覇です。初の普及業務ですが、よろしくお願いします。



園芸振興課から異動してきました。果樹担当の新城 悠斗(しんじょう ゆうと)です。果樹の生産振興のため頑張ります。よろしくお願いします。



園芸振興課から異動してきました伊禮です。水稻・花き担当となります。普及業務は、初めてですが、農家さんのお力になれるよう頑張りますので、よろしくお願いします。



今年度より新採用として担い手・青年担当となりました、宮城 菜子(みやぎ まこ)です。未熟者ですが、農業発展に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。